

雪印種苗(株) 「研究ネットワーク」のご紹介

- 21世紀へのカウントダウンが始まり、農業においても「自然環境との調和」と「生産効率の改善」が、個々の経営・地域集団、国家間を問わず、そのバランスのとれた取り組みと展開が強く求められています。
- 雪印種苗(株)は、北から南へ、3か所の研究農場と技術研究所を、さらに要所要所に現地試験地を配置し、全国のお客様と更なるおつきあいを強化したい所存です。
- 北海道研究農場は新牛舎を整備し、土地利用型農業、千葉研究農場は園芸作物と環境問題をクリアーする首都圏農業を、宮崎研究農場は暖地飼料作物を中心に緑化植生等に重点をかけています。技術研究所は、微生物機能の活用を研究し、併せて、スノーラクトL・アクレモシリーズ等の製造と品質管理も担当しています。
- 新年にあたり、各研究農場での現地検討会風景を写真にてご紹介させていただきます。見学・研修等のご希望がございましたら、最寄りの営業所へご連絡願います。ご来場をお待ち致しております。



北海道研究農場



千葉研究農場



千葉研究農場



北上(営)現地試験地



宮崎研究農場